

小さな商店にとって、なくてはならない広告宣伝媒体です」

文具 なかざわ (文具店) 中澤正勝さん <http://chofu.shop-info.com/nakazawa/>



ホームページは必要と考えていたときに、「ちようふどとこむ」を知り利用することになりました。オリジナルのホームページはとてもコストがかかりますので、広告宣伝にあまりお金をかけられない小さな商店にとっては、「ちようふどとこむ」のようなところがないと困ると思います。

ホームページを見て来るお客様がどれだけいるのか、なかなかわかりづらいところはありますが、「クーポン」を掲載すれば効果をはかることは可能です。また、新商品を「ちようふどとこむ」に掲載した翌日にお客様からお問合せがあったり、文具大手メーカーのサイトにリンクを貼っている所以他メーカーや業者からの問い合わせは入っています。これは地元のサイトにページを持っていることが、信用に繋がっているのではないかと思います。

更新については、週 1 回できれば良い方で、もっと更新すべきとは感じています。季節の商品もありますし、古い情報のままではページを持つ意味がありません。一度覚えてしまえば、更新は簡単にできるので、他の店舗さんも更新すべきではないでしょうか。加盟全店舗さんが更新をまめにすれば、常に新しい情報を見ることが出来、アクセス数も増えるはずですよ。また今はお店が主体のサイトになっているので、ちようふどとこむの使命として、街の小さな情報・ニュースをもっと発信し、調布のすべての最新情報が分かるサイトにしてもらいたいと思っています。



確実に新しいお客様につながる、当店にとってとても大切な存在です。」

スタボン・ブランドバンク NOA NAIL 港湾電話堂
有限会社ナッティースワンキー 代表取締役 山田謙太郎さん
<http://chofu.shop-info.com/stubborn/> (スタボン)



知人からの紹介で、ちようふどとこむのスタッフの方に話を聞いたところ、「地域に根付いた、地域貢献をしたい」という考えが当社のコンセプトとマッチしたので、当社はスタボン (飲食業)・ブランドバンク (インポート&リサイクルブティック)・NOA NAIL (ネイルサロン) 港湾電話堂 (携帯電話販売) の4店舗で利用することになりました。

利用するにあたっては、なによりも「更新」することが重要な課題。お店は常に動きがあるので、web 上でも常に動きがなければいけません。それはただ単に更新すれば良いのではなく、親近感のある文章などを決められたフォーマットの中でいかにアピールしていくかが重要になってきます。その努力により、確実にアクセス数は伸び新規のお客様も確実に増えています。また、引越しシーズンになると明らかに「ちようふどとこむ」を見て来てくださったお客様で店内は賑わいます。

このように当社は「NPO 法人」の web サイトだから利用しているのではなく、ビジネスの一環と考え、END ユーザーの声が直接聞こえる広告媒体として利用しています。また低額の料金だからと甘んじることなく、結果を出すことに重点を置いています。

当全店は常に自信を持って営業しているので、お客様に自然に知れていくことも結構ですが、いいものであれば早くお知らせしたい為「ちようふどとこむ」はとても大切な存在です。これからもお互いにメリットになる関係できちんと結果を出し、提案もしていきたいと思っています。



低料金でこれだけの反応に感謝してます。」

ヘアサロン ミヤビ (理容店) 宮尾光治さん <http://chofu.shop-info.com/mensmiyabi/>

「ちようふどとこむ」の利用を始めて約1年になります。

理容店は一般的に宣伝が苦手な為、あらゆる面で情報が少ないのが現状です。

女性の顔剃りは理容店でしか出来ない技術ですし、エステの発祥は理容店が始まりなのですが、知られていないのは宣伝が下手だからなんです。

ブライダルで顔剃りをしてもらうよう勧められてもどこに行ってもいいのかわからない、理容店に行くことに不安を感じる女性は多いはず。そのような方にお越しいただけるよう、ホームページで宣伝を始めました。

「ちようふどとこむ」を見て来てくださる女性のお客様が増え、口コミでも広がるようになりました。最近では、調布市外の地域の方や男性のお客様もホームページを見て予約をくださっています。チラシとは違い年間を通して宣伝できますし、低料金でここまで反応を頂けることは本当に有難いです。

これからはもっともっとホームページが必要になってくる時代になると感じますので、お客様に1つの選択肢として選んでもらえるページにしていきたいと思っています。そしてお客様との心の繋がりを大切にしながら、お客様に喜んで頂けるよう営業していきます。

